

令和2事業年度

決 算 報 告 書

自：令和 2年4月 1日

至：令和 3年3月31日

国立大学法人新潟大学

令和2年度 決算報告書

国立大学法人新潟大学

(単位：円)

区分	予算額	決算額	差額 (決算－予算)	備考
収入				
運営費交付金	16,819,823,000	18,089,052,028	1,269,229,028	(注1)
施設整備費補助金	1,671,756,000	1,413,261,040	△258,494,960	(注2)
うち補正予算による追加	-	97,820,000	97,820,000	
補助金等収入	1,507,927,000	1,990,183,342	482,256,342	(注3)
大学改革支援・学位授与機構施設費交付金	48,000,000	48,000,000	0	
自己収入	38,536,914,000	37,273,148,207	△1,263,765,793	
授業料，入学科及び検定料収入	6,639,479,000	6,593,246,196	△46,232,804	(注4)
附属病院収入	31,359,031,000	30,287,453,308	△1,071,577,692	(注5)
雑収入	538,404,000	392,448,703	△145,955,297	(注6)
産学連携等研究収入及び寄附金収入等	4,202,758,000	9,007,183,534	4,804,425,534	
産学連携等研究収入	2,956,010,000	4,389,337,630	1,433,327,630	(注7)
寄附金収入	1,246,748,000	4,617,845,904	3,371,097,904	(注8)
引当金取崩	175,310,000	15,235,543	△160,074,457	(注9)
長期借入金収入	575,710,000	438,630,000	△137,080,000	(注10)
貸付金回収金	-	2,210,000	2,210,000	(注11)
目的積立金取崩	38,000,000	49,770	△37,950,230	(注12)
計	63,576,198,000	68,276,953,464	4,700,755,464	
支出				
業務費	53,823,529,000	49,639,386,329	△4,184,142,671	
教育研究経費	21,617,128,000	20,170,456,661	△1,446,671,339	(注13)
診療経費	32,206,401,000	29,468,929,668	△2,737,471,332	(注14)
施設整備費	2,295,466,000	1,899,891,040	△395,574,960	(注15)
うち基幹・環境整備（衛生対策）事業	-	97,820,000	97,820,000	
補助金等	1,098,571,000	1,507,944,872	409,373,872	(注16)
産学連携等研究経費及び寄附金事業費等	4,202,758,000	4,475,797,184	273,039,184	
産学連携等研究費	2,956,010,000	3,468,074,523	512,064,523	(注17)
寄附金事業費	1,246,748,000	1,007,722,661	△239,025,339	(注18)
貸付金	-	3,350,000	3,350,000	(注19)
長期借入金償還金	2,155,874,000	2,148,279,994	△7,594,006	(注20)
計	63,576,198,000	59,674,649,419	△3,901,548,581	
収入－支出	-	8,602,304,045	8,602,304,045	

○ 予算と決算の差異について

- (注1) 運営費交付金については、退職手当の追加交付や、学内プロジェクト事業など前年度からの繰越額を決算額に計上していること等により、予算額に比して決算額が1,269,229,028円多額となっております。
- (注2) 施設整備費補助金については、実験研究棟改修、ライフライン再生（給排水設備）等が計画変更によって翌年度の完了となったこと等により、予算額に比して決算額が258,494,960円少額となっております。
- (注3) 補助金等収入については、新型コロナウイルス感染症入院病床確保事業費補助金等の交付があったことにより、予算額に比して決算額が482,256,342円多額となっております。
なお、補助金等収入には、授業料等減免費交付金が381,239,000円含まれており、本補助金は授業料等免除に使用しております。
- (注4) 授業料、入学料及び検定料収入については、大学院入学料免除対象者の増加等により、予算額に比して決算額が46,232,804円少額となっております。
- (注5) 附属病院収入については、新型コロナウイルス感染症入院病床確保等の影響により、予算額に比して決算額が1,071,577,692円少額となっております。
- (注6) 雑収入については、寄宿料収入、講習料収入、建物及び物件貸付料収入の減少等により、予算額に比して決算額が145,955,297円少額となっております。
- (注7) 産学連携等研究収入については、受託、共同研究受入れの拡大に努めたこと等により、予算額に比して決算額が1,433,327,630円多額となっております。
- (注8) 寄附金収入については、前年度からの繰越額を決算額に計上していること等により、予算額に比して決算額が3,371,097,904円多額となっております。
- (注9) 引当金取崩については、退職給付引当金の取崩額が見込額を下回ったことにより、予算額に比して決算額が160,074,457円少額となっております。
- (注10) 長期借入金収入については、契約金額の低廉により、予算額に比して決算額が137,080,000円少額となっております。
- (注11) 貸付金回収金については、本学独自の奨学金を学生が返還したことにより、予算額に比して決算額が2,210,000円多額となっております。
- (注12) 目的積立金取崩については、中期計画等に基づき日本酒学センター拠点整備に使用しましたが、取崩額が見込額を下回ったことにより、予算額に比して決算額が37,950,230円少額となっております。
- (注13) 教育研究経費については、計画的に使用することを目的として繰越すこと等により、予算額に比して決算額が1,446,671,339円少額となっております。
- (注14) 診療経費については、減収に伴う患者診療経費の減少等により、予算額に比して決算額が2,737,471,332円少額となっております。
- (注15) 施設整備費については、実験研究棟改修、ライフライン再生（給排水設備）等が計画変更によって翌年度の完了となったこと等により、予算額に比して決算額が395,574,960円少額となっております。
- (注16) 補助金等については、新型コロナウイルス感染症入院病床確保事業費補助金等の交付があったことにより、予算額に比して決算額が409,373,872円多額となっております。
- (注17) 産学連携等研究費については、受託、共同研究受入れの拡大等に伴い支出が増加したため、予算額に比して決算額が512,064,523円多額となっております。
- (注18) 寄附金事業費については、翌年度へ繰越すこと等により、予算額に比して決算額が239,025,339円少額となっております。
- (注19) 貸付金については、本学独自の奨学金を学生に貸与したことにより、予算額に比して決算額が3,350,000円多額となっております。
- (注20) 長期借入金償還金については、利率改定により低金利となったことにより、予算額に比して決算額が7,594,006円少額となっております。